

POINT

ポイント Mg

magnesium



エコ製品を選んで買おう

チーム・マイナス6%

芝生専用



マグネシウム (Magnesium) は原子番号12の金属元素。元素記号はMg。クロロフィルの構成要素として知られ、また植物だけでなく人間の生命維持にも必要な元素である。苦い味に由来して、日本では苦土と呼ばれている。豆腐を作るときの凝固剤であるにがりも、主成分はマグネシウム塩である。カルシウム・カリウムとお互いに拮抗作用 (吸収を助長したり抑制したるする) が有る。リン酸・ケイ酸との相乗効果や植物体内の重要酵素の活性剤としても大切な役割を果たしています。

ポイントMgは天然の有機酸とその化合物を主原料とした特殊技術で、マグネシウム濃度を高めました。またキレート化製法で成分の安定を計ることを実現しています。マグネシウムは植物の光合成色素であるクロロフィルの構成要素で、光を受け止める役割を担っている。このためマグネシウムが欠乏すると、植物は生育が減退し、黄化や赤や紫の色素が生じる。主要栄養素以外の中でもマグネシウムは雨やスプリンクラーによる散水によって流出しやすい物質でもあります。

ポイントMgの特徴

光合成量の増大 葉緑素を作り出す

マグネシウムの補給は、葉に充分な量の葉緑素が生成され、光合成が活発化して炭水化物の生産量が増え、生長を促すエネルギーが増加します。さらに、根の生長も助けるので、生育不足も未然に防ぐことができます。

根を守る

酸性土壌では、活性化したアルミニウムによって根の生育が阻害されます。マグネシウムの補給で、酸性土壌を矯正することなく、直接根を守ることが可能。また、苦土はカリやカルシウムと拮抗作用があることから、養分バランスの調整にも最適です。

体内酵素活性化

マグネシウムの補給を行うことで、酵素の働きを活性化。酸化還元、加水分解合成(グルタミン合成等)など、さまざまな反応を引き起こし、作物がいきいきと生長します。

吸収促進

ケイ酸・リン酸・ミネラル

植物の根酸分泌も促すマグネシウムはリン酸、ケイ酸、ミネラルをバランス良く吸収します。また、茎葉の軟弱徒長を防ぎます。

使用方法・成分・荷姿

[標準使用例]

希釈倍率(倍) 200~1,000倍 (1~5 cc/m²)

散布液量(m³) 200~1,000ml

10L / キュービクルテナー
(500倍 / 0.5L 使用時...10,000 m²分)



マグネシウム 10%



カリウム 1%



キレートFe1%

使用上の注意

保管方法：密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない場所に保管してください。
散布調整時及び散布の際は、浴びたりしないよう十分注意し、作業後は直ちに洗眼・うがい・手足・顔を石鹸でよく洗ってください。
使用中に異常を感じた時は、直ちに医師の手当をうけてください。
誤って飲み込んだ場合、水で口の中を洗浄し、多量の水を与え、直ちに専門医の手当を受けてください。
散布時は周囲の状況や気象に十分注意してください。また高温時においては、日中の散布はなるべく避けて下さい。
直射日光を避け、なるべく気温の低いところで保管して下さい。
アルカリ性薬剤との混合は避けて下さい。

空容器の処理は、関係法令を遵守し、適切に処理してください。



発売元

株式会社クルーガー

茨城県つくば市松代 3-17-33
〒305-0035 TEL 029-886-5001
<http://www.kluger.co.jp>

販売店